

## 令和2年度 学校関係者評価

<建学の精神>
『誠実・勤勉・努力を基本理念とする』
<学校の教育目標>
社会から必要とされ、信頼される人間を育てる。そのために次の3つを実践する。
<今年度の重要課題>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人格形成・自己表現等に関わる事業や取り組みが、就職やキャリア形成に大切であることを継続して伝えていく</li> <li>・ 関連分野における実践的な職業教育（インターンシップや実習など）を体系的に位置づける</li> <li>・ 外部関係者からの評価を、職業教育等に反映していく</li> </ul>

評価項目	ご意見	改善事項
1 教育理念・目的 人材育成像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般の大学等でも、理念を志望する学生に伝えるのは難しい。</li> <li>・ 地域に根ざしているのが、理念を伝えやすいと思うし、また伝えていると考える。</li> <li>・ 禁煙の取り組みは評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これからも機会あるごとに教育理念、学校の目的を伝え続ける。（ガイダンス、オープンキャンパス、CM、ラジオ、講演など）</li> </ul>
2 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 残業時間等について、法律等でも厳しくなっている。教員はインプットの時間も必要だと思うが、世代間の違い等にも気を配りながら頑張りたい。</li> <li>・ 学内での情報システム化や、オンライン授業などはどうなっているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学内では、LANを使用して文書のやりとり等している。業務内容としてテレワークは難しく、行っていない。</li> <li>・ コロナ禍でも授業は対面を基本とし、オンライン授業はほぼ無しであった。</li> <li>・ システム化のハード面での充実等は、今後も少しずつ</li> </ul>
3 教育活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部との連携は難しかったと思うが、どのようにされていたか。</li> <li>・ 成績評価に対して、学生から何か言われること、聞かれることはあるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターンは実施できなかったが、医療秘書コース2年生の病院実習は夏休み時期に実施。だが、コロナ禍での病院実習に抵抗を感じる保護者の方もおり、難しさがあった。来年度も様子を見ながら、外部との連携を強化する。</li> <li>・ 成績評価の内容に関して、在校生から質問を受けた</li> </ul>
4 学修成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍で学校を取り巻く環境が変わったが「どんな状況でもベストを尽くす」、という気概であれば良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自己形成や自己表現に関わる取り組みが、就職やキャリア形成において大切であることを、これからも伝え続ける。</li> </ul>
5 学生支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外に出での活動は難しかったと思うが、ボランティア活動などの支援を出来れば良いのではないか。</li> <li>・ 就職活動の様変わりしたと思うが、どのように支援していたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リモートによる説明会や面接等への支援が、科やコースによってばらつきが出てしまった。リモート面接等への対応を、ソフト面・ハード面の両方で整備する。</li> <li>・ 令和3年度から対象校となった修学支援新制度・給付奨学金を通じた支援をしっかりと行っていく。</li> </ul>

評価項目	ご意見	改善事項
6 教育環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生さんにとって「安全」は何より大切なことだが、学校や学生の防災意識はどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コースによって、防災に対するの取り組みや意識が違っている。防災ビデオを活用するなどして、意識向上に努める。</li> <li>・ 照明器具やパソコン機器の配線など、不調・不備の教室があるので、優先順位を付け、できるものから改善していく。</li> </ul>
7 学生の受入れ募集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍で募集活動が例年のように行えなかったことは、仕方がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナの影響で、ガイダンスや出張授業等、外に出て行っての広報活動が充分できなかった。</li> <li>・ 人員等の調整をし、広報としての打ち出しをしっかりとしていく。</li> </ul>
8 財務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修繕などのため、定期的な積み立てが必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度決算より、修繕費用のための口座を設け、積み立てを開始する。</li> </ul>
9 法令等の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケートの内容で出てきた課題について、どのように反映をしているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自己評価で改善が必要としたもの全てに取り組みしていないが、学生アンケート内容の見直しを今年度行った。今後も少しずつ進めていく。</li> </ul>
10 社会貢献 地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝（登校時）に、教職員が玄関前で学生を出迎えているのは、とても良い光景。地域貢献にもなっていると思う。これからも是非続けていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教職員一丸となった朝のあいさつ活動は、今後もしっかりと取り組んでいく。外部の方より、活気があって良いとお言葉をいただくことがあり、励みになる。</li> <li>・ コロナの様子を見ながらだが、学生がボランティア活動に参加できるような機会を増やしていく。</li> </ul>

第2回学校関係者評価委員会 実施日時：令和3年3月31日（水）14：00～16：00

学校関係者評価委員(50音順)

河合 良則 エムケイ商事株式会社 カワイ薬局 代表取締役 (欠席)  
佐藤 正 丸堀自治会 副自治会長 (元長野県労働金庫 業務役)  
田子 拓也 住友林業株式会社 住宅・建築事業本部 信州支店 営業グループ 上田店 店長

学校職員（オブザーバー）

比田井 美恵 学校法人 上田佐藤学園 上田情報ビジネス専門学校 校長  
比田井 和孝 学校法人 上田佐藤学園 上田情報ビジネス専門学校 副校長  
山極 学 学校法人 上田佐藤学園 上田情報ビジネス専門学校 教頭  
高見澤 なが子 学校法人 上田佐藤学園 上田情報ビジネス専門学校 事務主任